お願い

メイン電源は常にオンにしておいてください

メイン電源はオフにしないでください。オンにしておくことで自動メンテナンス機能が定期的に行われます。自動メンテナンスを行わないとプリントヘッドが壊れるなど、本機の故障の原因となります。

動作中にメイン電源をオフにしたり、コンセントを抜いたりしないでください

動作中にメイン電源をオフにしたり、コンセントを抜いたりすると、プリントヘッドが壊れることがあります。必ず先にサブ電源をオフ(POWER キーを 1 秒以上長押し)にしてください。誤ってオフにしてしまったときは、すぐにメイン電源とサブ電源をオンにし直してください。

定期的に使用してください

1週間に一度は本機を動かすことをおすすめします。長期間使用しないと、インクが沈殿して吐出が不安定になること(ノズル抜けなど)があります。そのような場合には、沈殿して固まったインクを排出する必要があります。

インクはよく乾燥させてください

出力後、インクは十分乾燥させてください。特にホワイトインクとメタリックシルバーインクは高濃度で印刷する必要があるため、CMYK インクより乾きにくいのでご注意ください。

ラミネート加工を強くおすすめします

メタリックシルバーインクおよびホワイトインクの耐候性は、条件によっては CMYK インクより劣ることがありますので、ラミネート加工することを強くおすすめします。



R8-210716 http://www.rolanddg.co.jp√ Copyright © 2011-2021 Roland DG Corporation 。もう禁商録登びよお禁商の対各、払各品域、各対会合い了がも遺品

- 。入サまく」負多丑責の付一おが当に対して生じた、直接的は関連的な損害がはまました。これに一切の責任を負しています。
- ペサキベリ負子予責の成一お社は、プリだい書籍を始発問している発直式の主てらよるとよいしずのある場合を見い対しています。
- > 本拠品を正しく必要にの使用いただくため、または悪を十分は悪していただくために、この対策説明書を必ずお読みいただき、大切に発展してくだない。このだらは本拠品をお聞い上げいただきまして、悪にあっないからました。



ファーストステップガイド



お願い:別紙「安全にお使いいただくために」を事前に必ずお読みください。

Roland DG Corporation

このたびは BN-20 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。本書では、本機の設置からセットアップ、そして実際の出力を経験していただく「はじめてのプリント&カット」について説明しています。

Roland OnSupport をご利用ください。

OnSupport を使用することで、お使いのプリンターのインク状況やエラーなどをパソコンや携帯のメールにお知らせします。また、製品のアップデートやその他サポート情報を OnSupport から入手できます。下記 URL からダウンロードできます。

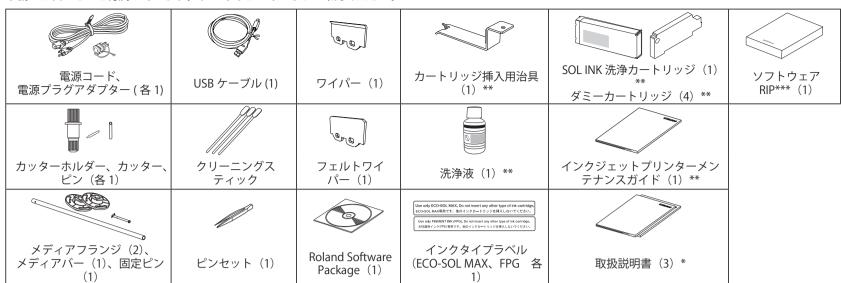
http://www.rolanddg.co.jp/download/color/updater/on_support.html



設置と準備

付属品の確認

本機には次のものを付属しています。すべてそろっているかご確認ください。



^{*「}安全にお使いいただくために」「ファーストステップガイド (本書)」「特色インクガイド」

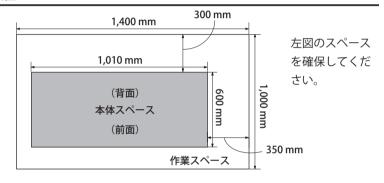
設置

温度と湿度

使っていないときでも、決まった温度と湿度を守ってください。守られない場合、本機の故障の原因になります。

- ▶動作時: 温度 20 ~ 32 °C、湿度 35 ~ 80% (ただし結露のないこと)
- ▶ 非動作時: 温度 5 ~ 40°C、湿度 20 ~ 80% (ただし結露のないこと)

設置スペース



設置高さ

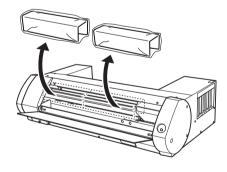
作業用床面から 0.6 m以上の位置に設置してください。本機は卓上設置型の機器です。操作時に電源等の操作部位に容易に手が届く位置に設置してください。

固定具の取り外し

⚠警告 この作業は電源コードを接続する前に行う。

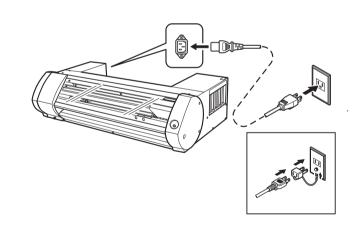
万が一作業中に電源がオンになると、手をはさむなどけがの 原因になります。

- ▶ 固定具は必ず取り外してください。残したまま電源をオンにすると、誤動作や故障の原因になります。
- ▶ 固定具は移送の際に必要となります。なくさないよう保管してください。



電源ケーブルの接続

★警告 この作業は、すべての電源スイッチをオフにしたままで行うこと。 機械が突然動き、けがをすることがあります。



インストールとセットアップ

必要なシステム構成	
オペレーティングシステム (OS)	Windows 10、8.1 (32、64 ビット版)
CPU/メモリ	Core 2 Duo、2.0 GHz 以上/ 2.0 GB 以上
ドライブ	DVD-ROM ドライブ
ビデオカード、ディスプレイ	1024 × 768 ドット、256 色以上の表示が 可能なものを推奨

最新情報は当社ホームページ(http://www.rolanddg.co.jp/)をご覧ください。 > 本ソフトウェアは 32 ビットアプリケーションのため、64 ビット版 Windows では WOW64(Windows-On-Windows 64)上で動作します。

インストールするソフトウェア	
BN-20 ドライバー	コンピューターから本機にデータを送るために必要なドラ イバーです。
ユーティリティ	本機の操作、ステータスの確認、メンテナンスなどを行う ソフトウェアです。
R-Works	出力データを作成するソフトウェアです。 ※ ホワイトインクモデルでは使用できません。ホワイトインクモデルでの出力にはソフトウェア RIP (VersaWorks)が必要です。

※ ソフトウェア RIP(VersaWorks)のインストール方法は、同梱の「VersaWorks インストールガイド」を参照してください。

重要

BN-20 ドライバーをインストールする前に USB ケーブルで本機とコンピューターを接続しないでください。手順を間違えると BN-20 ドライバーをインストールできなくなることがあります。

^{**} ECO-SOL MAX インクタイプ機のみに付属、*** VersaWorks(インストールガイド付)

VersaWorks DVD をコンピューターの DVD-ROM ドライブにセットする。

自動再生画面が表示された場合は、[menu.exe の実行] をクリックしてください。インストール中に[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されたら、[許可] または[はい] をクリックし、インストールを進めてください。

しばらくすると、インストールメニュー画面が表示されます。

②「Driver & Utility」の「インストール」をクリックする。



③「インストール」、機種名「Roland BN-20」、ポート「USB」を選択し、 「開始」をクリックする。



BN-20 ドライバーのインストールを開始します。 画面の説明にしたがってインストールを進めてください。

インストール中に次の画面が表示されたら、「インストール」をクリックする。



ドライバーのインストールが完了すると、続けてユーティリティをインストールします。次の画面が表示されたら完了です。「完了」をクリックしてください。



④「R-Works」の「インストール」をクリックする。

ホワイトインクモデルをお使いの場合、R-Works からの出力はできませんのでインストールする必要はありません。「手順 2. プリンターのセットアップ」に進んでください。



画面の説明にしたがってインストールを進めてください。次の画面が 表示されたら完了です。「完了」をクリックしてください。

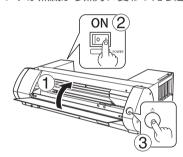


- **⑤** VersaWorks DVD をコンピューターから取り出す。
- 2. η
- 🕡 使用するインクタイプラベルを貼る。

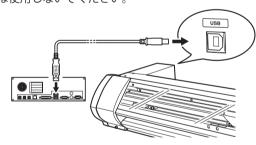


② ①フロントカバーを閉じ、②メイン電源、③ POWER キーの順に押す。

POWER キーのランプが点滅から点灯に変わったら起動完了です。

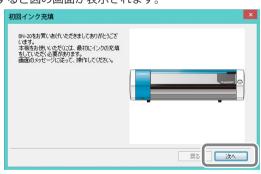


る 本機とコンピューターを USB ケーブルで接続する。
USB ケーブルは付属のものを使用してください。
USB ハブは使用しないでください。



ドライバーが自動的にインストールされます。

④ しばらくすると図の画面が表示されます。



「次へ」をクリックし、インクの充てんを開始する。

画面の説明をよく読んで進めてください。インク充てん中は POWER キーが点滅します。

- ※ インク充てんで使用するダミーカートリッジが抜けにくい場合は、カートリッジ挿入用治具をスロットに差し込むと抜けやすくなります。
- ※ インク充てん中は、同じ色のスロットへ洗浄カートリッジを何度か差 したり抜いたりします。画面の指示にしたがって、指定された色のス ロットに洗浄カートリッジを抜き差ししてください。

「インク充填を完了しました。」というメッセージが表示されたら、インク充てんは完了です。「閉じる」をクリックし、「はじめてのプリント&カット」に進んでください。

はじめてのプリント&カット

STEP1: カッターとロールメディアの取り付け

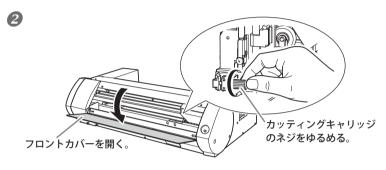
次の条件を満たす、プリント&カット用ロールメディアをご用意ください。 ▶ 幅:150~515 mm、紙管内径:3 インチまたは 2 インチ

- ※ 本書では、紙管に巻かれている用紙を「ロールメディア」と呼びます。
- ※ メディアのお求めは、本機をお買い上げの販売店または当社コールセンターまでお問い合わせください。

※ 定型サイズなどのカットメディアの取付方法、および本機で使用可能なメディアの詳細は、「BN-20マスターガイド」をご参照ください。

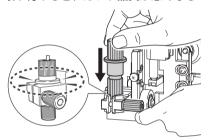
I。 カッターの取り付け





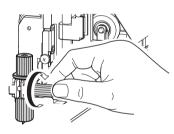
3 ネジを支えながらカッターホルダーを差し込む。

下から支えずに取り付けると、カット品質が悪くなることがあります。



④ ネジをしっかりと締める。

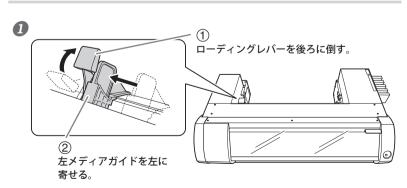
上に引っぱり抜けないことを確認してください。

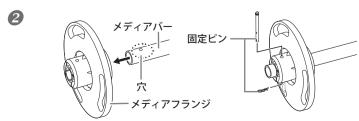


カッティングキャリッジの取扱いについてのお願い カッターホルダーを取り付けていないときは、カッティングキャリッジ

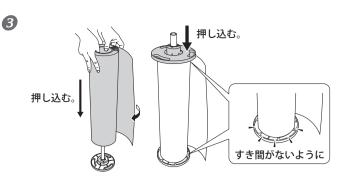
カッターボルターを取り付けていないときは、カッティングキャリッシ のネジは軽く締めておいてください。ネジを強く締めて放置すると、カッ ターホルダーを差し込む穴が徐々に狭くなり、取り付けにくくなります。

2。 ロールメディアの取り付け

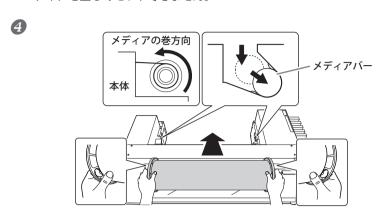


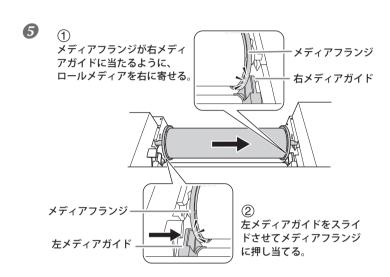


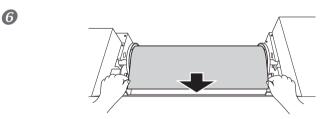
メディアバーの側面に穴が空いている方にメディアフランジを通し、 固定ピンで固定してください。メディアフランジは2つのうちどちら か一方を使い、ロールメディアの紙管内径サイズにぴったり合う方を 内側にしてください。



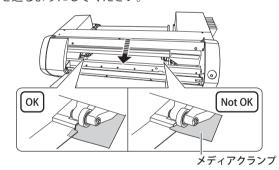
固定したメディアフランジを下にし、上から見たときにメディアの巻き方向が時計周りになるようにしてください。向きを間違えると、メディアを正しくセットできません。





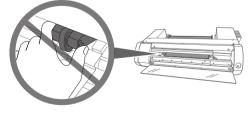


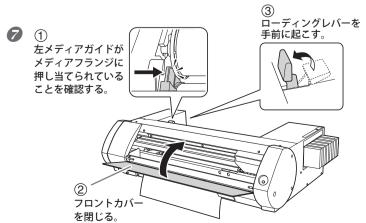
メディアは、たるみがないようにまっすぐ引き出し、メディアクランプの下を通るようにしてください。



★注意 ピンチローラーは直接手で動かせません。メディアガイドで移動 させてください。

無理に動かそうとすると、あやまってけがをするおそれがあります。





フロントカバーを閉じ、ローディングレバーを手前に起こすと初期動作を開始します。POWER キーが点滅から点灯に変わると初期動作完了です。

STEP2: 出力前の調整

出力する前にテストプリントやテストカットを行って各種の調整を行います。BN-20 の印刷、カッティング性能を十分に引き出すために必要な作業です。毎日の作業前、メディアの種類を変えたときなどに行ってください。

お願い

ホワイトインクとメタリックシルバーインクは成分が沈殿しやすいので、毎日の作業前に軽く振るようにしてください。その他の色は毎回振る必要はありませんが、新品を取り付けるときは振ってください。放置すると沈殿した成分が固まり、故障などトラブルの原因になります。

1. 調整の開始

0



コンピューターのタスクトレイ で**○**をクリックする。

ユーティリティが表示されます。

②「調整」タブで「すべて」をクリックする。



る表示された画面で「次へ」をクリックする。

2. ノズル抜けの確認

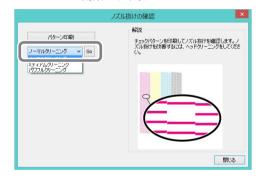
「パターン印刷」をクリックする。

テストパターンが印刷されます。画面の解説を読んで、ノズル抜けを 確認してください。



ノズル抜けしている ⇔ <a>② へ
ノズル抜けしていない ⇒ 「閉じる」をクリックして <a>④ へ

②「ノーマルクリーニング」を選択して「Go」をクリックする。 ノーマルクリーニングを開始します。



3 もう一度ノズル抜けを確認する。 ⇒ 1 へ

ノズル抜けが直らない場合は、「ノーマルクリーニング」を繰り返してください。「ミディアムクリーニング」「パワフルクリーニング」については、「BN-20 マスターガイド」のメンテナンスに関するページをご参照ください。

4 表示された画面で「次へ」をクリックする。

3. 双方向調整

1 「パターン印刷」をクリックする。 テストパターンが印刷されます。



- 2 画面の解説を読んで「新しい補正値」に数値を入力する。
- **③**「適用」をクリックする。 「現在の補正値」の値が入力した値に変わります。
- 4 「閉じる」をクリックする。
- **⑤** 表示された画面で「次へ」をクリックする。

4. メディア送り補正

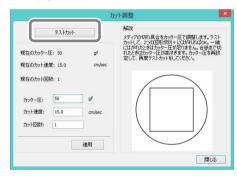
①「パターン印刷」をクリックする。 テストパターンが印刷されます。



- ② 画面の解説を読んで「新しい補正値」に数値を入力する。
- **③**「適用」をクリックする。 「現在の補正値」の値が入力した値に変わります。
- ④「閉じる」をクリックする。
- **⑤** 表示された画面で「次へ」をクリックする。

5. カット調整

「テストカット」をクリックする。 テストカットします。



- ② 画面の解説を読んで「カッター圧」を入力する。
- 3「適用」をクリックする。2つの図形が別々にはがれるように調整できるまで、1 ② ③ を繰り返してください。
- ④「閉じる」をクリックする。
- 表示された画面で「次へ」をクリックする。

6. プリント&カット調整

「パターンプリント&カット」をクリックする。 テストパターンが印刷されます。



- 2 画面の解説を読んで「スキャン方向」「フィード方向」を入力する。
- ③ 「適用」をクリックする。 「スキャン方向」「フィード方向」の値が「0」に変わります。
- 4 「閉じる」をクリックする。
- **⑤** 表示された画面で「スキップ」をクリックする。 「クロップカット調整」はプリント&カットでは必要ないので、ここでは行いません。
- **⑥** 表示された画面で「OK」をクリックする。 以上で調整完了です。

STEP3: プリント&カットデータの出力

R-Works から出力する

R-Works を使ってプリント&カットデータを出力してみましょう。

R-Works を起動する。

Windows 10 の場合

スタートメニューから「すべてのアプリ」(または「すべてのプログラム」) – $\lceil R-Works \rceil$ – $\lceil R-Works \rceil$ をクリックします。

Windows 8.1 の場合

「スタート」画面の
 をクリックする。「アプリ」画面から「R-Works」
の「R-Works」アイコンをクリックします。

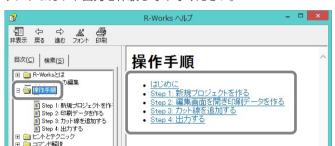
②「ヘルプ」>「目次」順にクリックする。

「R-Works ヘルプ」が表示されます。



3 画面左の目次から「操作手順」をクリックする。

「はじめに」から「Step4: 出力する」までを読みながら実際に操作し、 プリント&カット出力を体験してみてください。



VersaWorks から出力する

VersaWorks を使ってプリント&カットデータを出力してみましょう。 VersaWorks のインストールについては、「VersaWorks インストールガイド」を参照してください。

VersaWorks を起動する。

Windows 10 の場合

スタートメニューから「すべてのアプリ」(または「すべてのプログラム」) – $\lceil VersaWorks \rfloor$ – $\lceil VersaWorks \rfloor$ をクリックします。

Windows 8.1 の場合

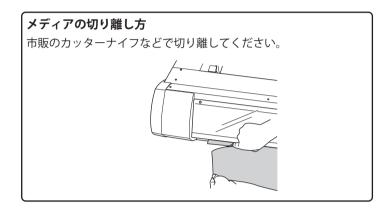
「スタート」画面の **②** をクリックする。「アプリ」画面から「VersaWorks」の「VersaWorks」をクリックします。

出力用データにカット線を描く。

VersaWorks の使い方については、「VersaWorks ヘルプ」を参照してください。

3 出力する。

VersaWorks の使い方については、「VersaWorks ヘルプ」を参照してください。



取扱説明書(電子マニュアル)について

本機の使い方、メンテナンス方法、FAQ(よくある質問)などは「マスターガイド」(電子マニュアル)に掲載されています。

電子マニュアルは、下記 URL にて閲覧およびダウンロードすることができます。

https://downloadcenter.rolanddg.com/BN-20

- ※ 紙マニュアルも閲覧、およびダウンロードすることができます
- ※ 当サイトはスマートフォンからも閲覧することができます



製品保証について

保証を受けていただく際に必要ですので、お買い上げ日の証明できる書類(領収書など)を大切に保管してください。本製品の保証内容については、下記の URL または QR コードから閲覧することができます。

https://www2.rolanddg.co.jp/support/info/service06.html

